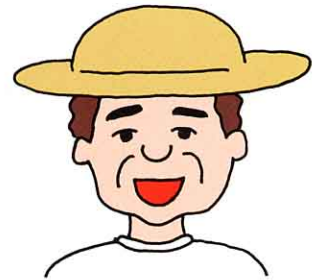


〈ぶたを飼っている
おじさんの話〉

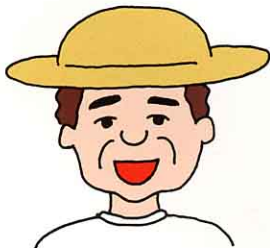
ぶたは、200頭^{とう}います。1頭のお母さん豚から
1年に20頭の子がうまれます。

飼^{しい}育して大きくなったら、郡山の市場へ肉用に
売っています。

ぶたのふんは、野菜のひりょうとしてのう家で
使われます。自分の家でも使います。大変なことは、ぶたが病氣
にならないようにすることです。



〈牛を飼っている
おじさんの話〉



えさをもらっている牛

牛は60頭います。子牛を育てて売りに出したり、うまれた子
牛を売ったりします。牛のえさは、トウモロコシやほし草です。
トウモロコシは、輸入した^{ゆにこゆう}ものを使います。